

資料Ⅱ-②

「札幌駅・大通駅周辺地域」
都市再生緊急整備協議会

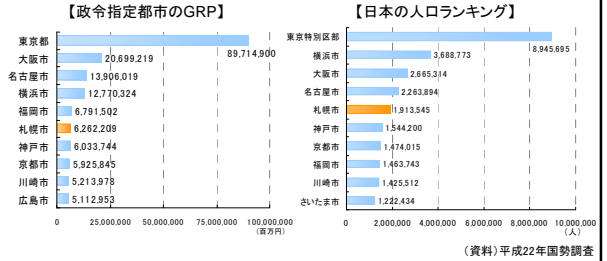
第1回協議会資料

2 札幌市の国際競争力等の現状について

1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

●人口・経済規模

- ▼GRPは低調に推移が続くものの、国内では6番目に高い北海道経済を牽引する中心都市。
- ▼人口約200万人の国内では5番目の大都市。

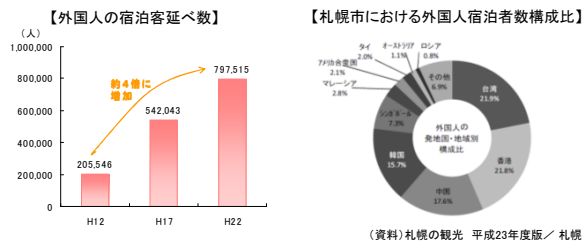


(資料)平成22年国勢調査

1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

●観光

- ▼平成18年から観光入り込み客数の落ち込みが続く一方で、外国人観光客はここ10年間で大きく増加。
- ▼特に台湾や香港などの東アジアから来札者が多く、知名度とともに観光需要は増大。
- ▼札幌を訪れる観光客は夏と冬に多く、豊かな自然とともに、札幌の四季や食などが、人々を惹きつける地域の魅力となっている。

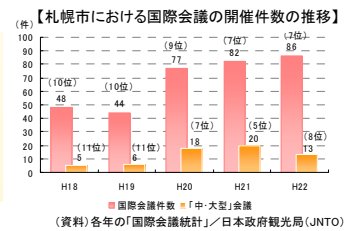


(資料)札幌の観光 平成23年度版/札幌市

1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

●観光

- ▼コンベンションの開催地として、近年は国内における位置づけが高まっている。
- ▼ブランド総合研究所「地域ブランド調査2011」で、「魅力度」が1位となるなど、国内でトップクラスの魅力を持つ都市。



(資料)各年の「国際会議統計」/日本政府観光局(JNTO)

【主要な評価項目の上位ランキング】

魅力度	認知度	居住意欲度	観光意欲度	訪問率	食品購入意欲度
1位 札幌市	大阪市	横浜市	札幌市	新宿区	札幌市
2位 函館市	名古屋市	神戸市	函館市	札幌市	函館市
3位 京都市	神戸市	鎌倉市	京都市	京都市	夕張市
4位 横浜市	京都市	京都市	富良野市	富良野市	川崎市
5位 神戸市	新宿区	札幌市	小樽市	渋谷区	米沢市

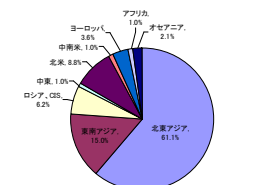
(資料)地域ブランド調査2011/ブランド総合研究所

1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

●高度業務

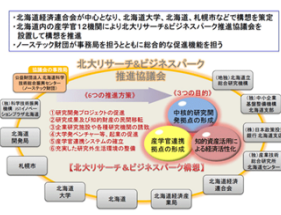
- ▼今後成長が期待され、北海道に優位性がある、「食・バイオ」関連企業による研究開発とアジアを中心とした海外進出が見られる。
- ▼北大リサーチ&ビジネスパークなど、北海道大学をはじめとした研究開発機関が集積し、産官学連携による新たな技術開発や新産業の創出など、北海道や札幌市の経済活性化に向けた取組みが展開。

【道内企業の海外進出先国籍割合】



(資料)日本貿易振興機構(ジェトロ)北海道による企業アンケート調査結果

【北大リサーチ&ビジネスパーク】



(資料)北大リサーチ&ビジネスパークHPより転載

1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

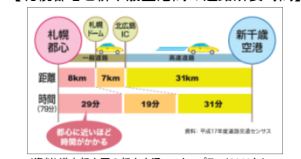
●インフラ

- ▼新千歳空港は、乗降客数は国内で2番目、羽田空港間の便数は国内で最多であり、首都圏や各主要都市と太いパイプをもつ。
- ▼主に東アジアやロシアの主要都市と国際線で結ばれ、国際線の着陸回数や乗降客数が年々増加。
- ▼都心部のアクセス機能の強化により、新千歳空港からの交通利便性は高まり、より一層国際ビジネスや観光の活性化が期待される。

【国際線路線網図(平成24年3月現在)】



【札幌都心と新千歳空港間の道路所要時間】



【新千歳空港の利用動向】



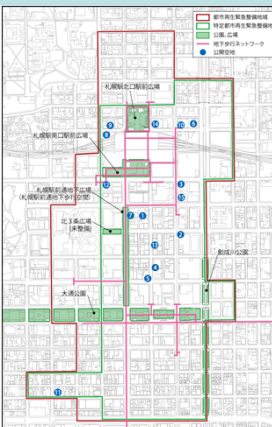
(資料)歴年・年度別空港管理状況調査/国土交通省航空局

1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

●防災

▼札幌を象徴とする大通公園や創成川公園、また札幌駅北口・南口駅前広場、さらに札幌駅前通地下歩行空間によって大通交流拠点と札幌駅交流拠点が結ばれ、**地上や地下を利用したオープンスペースのネットワーク化が進む。**

▼オープンスペースのネットワーク化において、**防災機能の向上も重要な取組みの視点となる。**



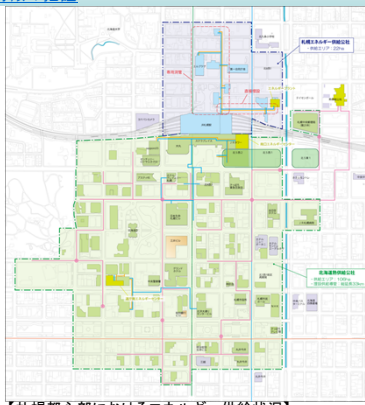
【特定地域内のオープンスペース】
(資料)札幌市資料

1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

●環境・エネルギー

▼熱供給会社により、地域熱供給、木質バイオマスや天然ガスの利用、都心融雪槽利用地域冷暖房システムの設置などCO2排出削減に向けた取組みが実践され、**低炭素都市づくりを推進していくためのベースは整っている。**

▼こうした**分散型エネルギー供給拠点の整備は、災害に強い側面を持ち、防災上も優位性が高い。**



【札幌都心部におけるエネルギー供給状況】
(資料)各供給会社HP

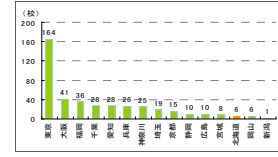
1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

●生活サポート機能

▼札幌都心部における、サービスアパートメントなどの外国人の居住やビジネスを支える生活利便機能の集積はみられず、**国際的生活サポート機能は必ずしも高くない。**

※サービスアパートメント
主に外資系企業の中長期出張者をターゲットとして、リネン交換、クリーニング、ハウスキーピング、朝食などホテルと同様のサービスを提供し、家具・家電製品や什器類が付属している高級賃貸住宅のことをいう。フィットネスジム、スパ施設などを併設している物件もある。

【政令指定都市のある都道府県の日本語学校数】




(資料) 各主要不動産ウェブページ(住友不動産、三井不動産、三菱地所、東急不動産、積水ハウス、大和ハウスなど)

1. 札幌駅・大通駅周辺地域の特徴の把握

●エリアマネジメント

▼「都市再生整備推進法人」に指定された札幌大通まちづくり株式会社や札幌駅前通まちづくり株式会社によって、イベント等の空間活用や、駐輪対策などの環境整備、都心や札幌、北海道の魅力のPRや発信などの取組みが展開。

▼まちづくり会社や民間団体、行政の協働により、**都市の魅力の向上や、都心全体の活性化に向けた取組みが進められている。**



【札幌大通まちづくり隊による取り組み】 【札幌駅前通隊による取り組み】

(資料) 各社HPより転載

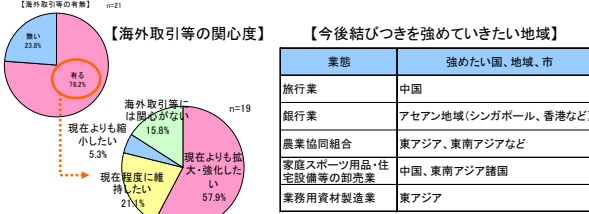
2. 札幌駅・大通駅周辺地域に対するニーズの分析

●高度業務

▼アンケート調査結果では、**3/4以上の企業が海外取引をしており、今後海外取引を拡大・強化していきたいとする企業は半数以上を占める。**

▼今後強化していきたい商品やサービスは、北海道に優位性がある「食」分野における道産品などの輸出や海外提携機関の連携強化や新規取引先の開拓等。

▼現状の取引相手先=今後結びつきを強めていきたい地域=今後競合が予想される地域=東アジアや東南アジア(主に中国や韓国、台湾やシンガポール)を認識している企業が多い。



【海外取引等の関心度】 【今後結びつきを強めていきたい地域】

業態	強めたい国、地域、市
旅行業	中国
銀行業	アセアン地域(シンガポール、香港など)
農業協同組合	東アジア、東南アジアなど
家庭スポーツ用品・住宅設備等の卸売業	中国、東南アジア諸国
業務用資材製造業	東アジア

(資料) 主要企業アンケート調査結果

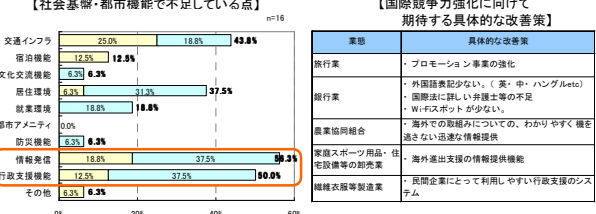
2. 札幌駅・大通駅周辺地域に対するニーズの分析

●高度業務

▼国際競争力を高めるために不足しているのは、海外の取り組みなどの「情報提供」や海外進出の「行政支援機能」。

▼そのほか**国際的なビジネス環境が不十分**(国際法に詳しい弁護士等の不足、Wi-Fiスポットが少ないなど)。

▼国際的競争に打ち勝つためには、**北海道大学の教育・研究機能の活用**をすべきとする意見が出された。



【社会基盤・都市機能で不足している点】 n=16

項目	特定地域	市内
交通インフラ	25.0%	18.8%
宿泊機能	12.5%	12.5%
文化交流機能	6.3%	6.3%
居住環境	6.3%	31.3%
就業環境	18.8%	18.8%
都市アメニティ	0.0%	0.0%
防災機能	6.3%	6.3%
情報発信	18.8%	37.5%
行政支援機能	12.5%	37.5%
その他	6.3%	6.3%

【国際競争力強化に向けて期待する具体的な改善策】

業態	具体的な改善策
旅行業	・プロモーション事業の強化
銀行業	・外国語表記少ない。(英・中・ハンガリー語) ・国際法に詳しい弁護士等の不足 ・Wi-Fiスポットが少ない。
農業協同組合	・海外での販路についての、わかりやすく簡易に過ぎない迅速な情報提供
家庭スポーツ用品・住宅設備等の卸売業	・海外進出支援の情報提供機能
縫製衣服等製造業	・民間企業にとって利用しやすい行政支援のシステム

(資料) 主要企業アンケート調査結果

2. 札幌駅・大通駅周辺地域に対するニーズの分析

12

●インフラ

▼アンケート調査より、海外取引・海外展開・海外からの受け入れを強化していく上で、「**交通インフラ**」が課題であるとする企業が多い。

▼具体的には、新千歳空港や道内地方空港の海外直行便受け入れの拡大など、**海外との交通アクセス性の向上**について改善が期待されている。

▼市民意見として、交通機関の乗降場所や行き先・ルートのわかりやすさや、市民と来訪者(外国人含め)の交流の促進、「車」から「人」への交通環境の転換といった、「**人**」を大事にした**交流拠点の形成**を求める意見が出された。

【社会基盤・都市機能で不足している点】 n=118

交通インフラ	25.0%	18.8%	43.8%
宿泊機能	12.5%	12.8%	
文化交流機能	6.3%	4.3%	
居住環境	6.3%	31.3%	37.5%
就業環境	18.8%	18.8%	
都市アメニティ	0.0%		
防災機能	6.3%	4.3%	
情報発信	18.8%	37.5%	56.3%
行政支援機能	12.5%	37.5%	50.0%
その他	6.3%	4.3%	

0% 20% 40% 60%
□特定地域 □市内

【国際競争力強化に向けて期待する具体的な改善策】

業態	具体的な改善策
旅行業	・新千歳空港への海外直行便受入拡大策の実行 ・道内地方空港への海外チャーター便受入拡大策の実行
銀行業	・富裕層向けの高級ホテルが少ない。

(資料)主要企業アンケート調査結果

2. 札幌駅・大通駅周辺地域に対するニーズの分析

13

●観光

▼アンケート調査では**東アジアや東南アジアからの観光ツアーや観光客**が多い。

▼今後も**インターネットを活用した訪日外国人ツアーの拡充**や**宿泊客数の増加**などを強化していきたい意向が示された。

▼国際競争力を高めるために、「**プロモーション事業の強化**」「**通訳、旅行ガイドの養成**」などのほか、「**富裕層向け高級ホテル**」「**外国語表記の充実**」といった**高次都市機能の充実**などについても期待されている。

【今後強化していきたい商品やサービス・技術と予定されている取組み】

業態	今後海外との取引(または受け入れ)を強化したい商品やサービス、技術	予定されている取組み
宿泊業	宿泊部門	インターネット集客
旅行業	訪日外国人ツアーの拡充	・風評被害の払拭に向けた営業強化 ・WEB販売の拡大
銀行業	・ビジネスマッチング：提携機関との連携によるビジネス機会の提供 ・道産品の輸出促進：フード特区との連携、香港・シンガポールなどへのエリア拡大 ・海外提携機関との連携強化：大連銀行、香港貿易発展局ほか	・商談会の開催：バイヤー招聘、海外商談会への出席 ・セミナーの開催：現地情報の道内への還元 ・海外提携機関との連携強化：大連銀行、香港貿易発展局ほか

(資料)主要企業アンケート調査結果

2. 札幌駅・大通駅周辺地域に対するニーズの分析

14

●環境・防災

▼「みどり」や「文化」「人」を大切に、**札幌の都市の魅力**を象徴し、**その魅力**を世界に発信する**シンボリックな広場やオープンスペース**の形成を求める意見が出された。

▼**環境首都さっぽろのPR**をするべき、とする**低炭素都市づくり**の必要性を述べる意見が出された。

【市民検討会による20年後のさっぽろ駅周辺のあるべき姿】
【留学生・学生ワークショップの様子】

まとめ <来街者を迎え入れる機能の強化>

市民の一般的な意見傾向 ※市民アンケート・市民検討会	道内・道外の一般的な意見傾向 ※道内・道外WEBアンケート	将来にわたる利用者から国際的な意見やアイデア ※留学生・学生ワークショップ	事業者の視点の活性化への意見 ※事業者ヒアリング
-------------------------------	----------------------------------	--	-----------------------------

- 広場・量感・観光機能といった来訪者を迎え入れる機能向上
- 札幌ブランドの発信による国際性向上
- 札幌らしい自然や文化の表現
- 市内・道内の情報を来訪者へ提供する役割が重要
- 北海道・札幌の発信をするべき
- 札幌らしい自然や文化の表現による国際都市の実現
- 人による観光機能の強化
- シンボルとしてイメージ作りが必要

(資料)第4回札幌駅交流拠点再整備構想案策定委員会 資料

2. 札幌駅・大通駅周辺地域に対するニーズの分析

15

●生活サポート機能

▼アンケート調査結果から、国際競争力強化に向けて、「**居住環境**」や「**就業環境**」を課題と認識している企業は多い。

▼事業者ヒアリングから、都心周辺部とも連携しながら、都心部における**居住機能**や**業務機能**などが複合した、**国際的な高度ビジネスとそれを支える生活サポート機能の向上**が期待されている。

●エリアマネジメント

▼事業者ヒアリングから、来街者ニーズに応えるために、**エリアマネジメント**による面的なまちづくりの必要性について意見が出された。

▼**街区単位**だけでなく、**地区単位**や**都心全体**といった**段階的なエリアマネジメント**による、**総合的なまちづくりの推進**が期待されている。

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析

16

●札幌駅・大通周辺地域の強みの想定

活動

- 北海道の経済の玄関口として**国際ビジネス街**を形成
- ビジネスと観光の融合した「防れ**る街」を形成
- アジア等から多くの観光客を迎える**国際観光都市**の形成

国際ビジネス機能 MICE機能 国際観光機能

相乗効果を発揮

活動を支える

基盤

- 交通インフラ**
効率的なビジネス・観光を支える
- エリアマネジメント活動**
魅力ある都市環境を継続的に支える
- 高い環境・防災性能**
低炭素型都市を実現分散型エネルギーによる業務継続性の担保

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析

17

●既存のランキングにみる我が国都市のポジション

▼「世界の都市総合ランキング」(2011年10月、森記念財団)による**ランキング都市**

- ・東京：4位
- ・大阪：15位
- ・福岡：28位

▼札幌市は・・・

- ・人口規模は国内第5位
- ・福岡市(同7位)より規模が大きい

ランキングに並ぶ都市群が**競合都市**
(Ex.)上海、ブリュッセル、トロント、シカゴ、ミラノ、台北、バンコク、クアラルンプール、サンパウロ・・・

(資料)森記念財団「世界の都市総合ランキング(2011年10月)」抜粋

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析

18

●経済規模

▼札幌市の人口は約190万人(2012年年初)である。比較対象とした都市は、各国の首都が大半を占めており、また、都市圏域も大きいことから人口規模の大きい都市が多い。

▼札幌市のGRP(都市域内における生産額)は福岡市と同程度の水準である。とりわけ経済発展の著しい中国諸都市の経済規模は、札幌市の3~4倍であり、また大阪市をしのぐ規模。

▼一人当たりGRPで比較すると、札幌市はアジアの大都市よりも高く、香港と同規模であり、上海や北京よりも高い。

【各都市の人口(千人)】

【一人当たりGRP(名目値(US\$))】

(資料)各都市統計サイト等より作成

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析

19

●国際交流

▼札幌市の海外からの訪問客数は、約62万人(平成22年度の宿泊実人数)である。アジアの諸都市では、1千万人を超える香港、シンガポールをはじめ、東京を上回る外国人の訪問がある都市が多数存在する。

▼(財)森記念財団の調査による外国人の平均宿泊日数は、ロンドンが同6.25日、東京が同2.98日、パリが同2.67日。

一方、札幌市は約1.3日(H22)であり、H18年度の1.1日からやや長期滞在化の傾向はみられるものの、これら諸都市との比較においては課題があるといえる。

【海外からの訪問客数(人)】

【外国人在住者の平均宿泊日数の比較】

都市	平均宿泊日数
ロンドン (2007年)	6.25
東京 (2007年)	2.98
パリ (2007年)	2.67
札幌市 (2010年)	1.3
北京 (2007年)	2.98
上海 (2007年)	2.98
シンガポール (2007年)	2.98
香港 (2007年)	2.98
ソウル (2007年)	2.98
台北 (2007年)	2.98
北京 (2007年)	2.98
上海 (2007年)	2.98
シンガポール (2007年)	2.98
香港 (2007年)	2.98
ソウル (2007年)	2.98
台北 (2007年)	2.98

(資料)各都市統計サイト等より作成

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析

20

●国際交流

▼札幌市での国際海外開催件数は31件(2010年)。国内では大阪市に次ぐ6位と上位であるが、アジア諸都市と比べると開催件数は少ない。

▼札幌市の外国人居住者数は、約9,700名であり、アジア諸都市と比較して少ない。

【2010年の国際会議開催件数(件)】

【外国人居住者数(人)】

(資料)「2010年国際会議統計」JNTOより作成

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析

21

●活動基盤

▼新千歳空港から札幌駅までは、JR快速エアポートで36分を要する。

他のアジア諸都市は、国際空港から都市中心部までの時間距離が30分程度という都市が多く、札幌市の国際空港からのアクセスは一般的な水準。

▼札幌市で予約可能な5つ星ホテルはなく、4つ星ホテルは9件。

北京、上海は予約可能な5つ星ホテルが30を超えるなど、札幌市の宿泊機能はアジア諸都市と比較すると課題が多いといえる。

【都市中心部から主要空港間での概ねの所要時間(分)】

【各都市のハイクラスホテル数】

(資料)ANA、JALのHPにある各国際空港の情報をもとに作成

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析

22

●活動基盤

▼シンボリックな景観は、その都市のイメージを形成し、ブランドにもつながる重要な要素。アジアの競合都市にもこうした国際競争力強化に資する景観形成の取り組みが見られる。札幌市もこうした拠点性、シンボル性を備えた空間として一層の景観形成が求められる。

【札幌市とアジア諸都市の都市景観の例】

写真: 【札幌市】札幌市HPより引用 【シンガポール・香港】Fotolia(写真販売WEBサービス)より購入

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析

23

●活動基盤

▼世界的に見ても、日本近郊の太平洋プレート、フィリピン海プレートなどを震源とする地震の発生数も多く、また地震の規模も大きいことから、国際的なビジネスの場としてみた場合、都市の防災対応力に対する高い信頼性を持つことが国際競争力の強化の観点から必須。

▼札幌市は地震、水害、雷等の自然災害のリスクは国内諸都市に比べ低いとされているが、東日本大震災以降、地震発生の実態が大きく変化している可能性があり、十分な対策が求められる。

【過去5年以内に発生したM4以上の地震】

【今後30年以内に震度6弱以上の地震が発生する確率】

(資料)IRIS - Incorporated Research Institutions for Seismology HPより引用

(資料)札幌市HP

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析 24

●札幌市（札幌駅・大通駅周辺地域）の強み・弱み

区分	分野	内容
強み		<ul style="list-style-type: none"> 高いビジネス生産性 良質なオフィス R&D拠点（企業や大学） コンパクトな都心部 多様な商業・飲食施設 北海道という観光資源の玄関口 さっぽろ雪祭り等知名度の高い祭 歴史ある文化資源等 夏、冬をはじめとする四季の強み 大通公園などの象徴的なオープンスペースや景観 MICE開催地としての知名度
	交通インフラ	<ul style="list-style-type: none"> 良好な空港アクセス
	エリアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動を支える市民力 街の魅力を支えるエリアマネ活動
弱み	環境・防災	<ul style="list-style-type: none"> 寒冷地型環境共生まちづくり（災害に強い）分散型エネルギー
		<ul style="list-style-type: none"> 外国企業からみる投資先としての魅力（外資系企業等の立地が少ない） 国際交流（外国人居住者、留学生） 滞在が短期（玄関口） MICE施設の受入規模
	交通インフラ	<ul style="list-style-type: none"> 都市内交通インフラ 海外旅客ネットワーク（直行便や供給量）が不十分

※札幌駅・大通駅周辺地域や札幌市の特徴、あるいは海外諸都市との比較より明らかとなった強み・弱みを整理

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析 25

●札幌駅・大通駅周辺地域（札幌市）のSWOT分析

		外部環境	
		機会	脅威
内部環境	強み	<ul style="list-style-type: none"> 国際戦略特区指定（北海道フード・コンプレックス）による一層の産業強化 北海道新幹線の整備 アジアの成長と北海道の観光シーズへの注目（アジアでのブーム、海外航空会社による新規航路、増便） 東日本大震災の影響からの立ち直り（外国人観光客） 安全・安心や景観、環境への更なる関心の高まり 	<ul style="list-style-type: none"> 人口減、超高齢化、ゼロ成長時代への本格的な移行 Japan/バッシング（東京さえも）とアジア都市（競合都市）の成長 東日本大震災の影響（国内企業の海外移転、海外企業の投資先変更） 優秀な人材の獲得競争が激化 東アジアのMICE産業強化・大規模施設整備 自然災害のリスク
	弱み	<p>【強みを活かし強化すべきポイント】</p> <p>①</p> <p>【克服すべきポイント】</p> <p>③</p>	<p>【差別化を図り強化すべきポイント】</p> <p>②</p> <p>【競争を回避するポイント】</p> <p>④</p>

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析 26

①強みを活かし強化すべきポイント

		外部環境
		機会
内部環境	強み	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道の経済中核として国際ビジネス機能の高度化 <ul style="list-style-type: none"> 環境、観光・食、医療・福祉・健康分野等の成長産業の誘致に強みとなる高品質で高い環境・防災性能を有する国際水準のオフィス供給 Face to Faceの効率的なビジネスを可能とする、業務統括機能やR&D機能（民間企業や大学、研究機関）等の集積、連携促進 ●北海道の観光の玄関口として拠点性と多様性を兼ね備えた都心の形成 <ul style="list-style-type: none"> 世界都市さっぽろとして札幌駅周辺のゲートウェイ機能の強化（商業、文化、芸術などの多様な機能集積の促進） 市内の多様で豊富な観光資源、道内の多くの観光資源を活かしたアジアにおける観光拠点の形勢 シンボリックな景観・空間の魅力向上によるブランドイメージ強化 ●ビジネス・観光を支える高度な交通インフラの整備 <ul style="list-style-type: none"> ビジネスの機会頻度の向上、観光資源の面的ネットワークの強化を目的とした都市内交通インフラ強化 国際空港アクセスの一層の充実（路線、駅施設等） ●エリアマネジメント活動の強化・連携により都心の魅力を継続的に発展 ●寒冷地の環境共生まちづくりモデルとして高度化を促進 ●事業継続や安全な生活を担保する高度な防災都市の実現
	弱み	
	機会	
	脅威	
	強み	
	弱み	

※心機能強化の方向性：国際ビジネス機能強化、国際観光機能強化、MICE機能強化、交通インフラ、エリアマネジメント活動、高い環境・防災性能

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析 27

②差別化を図り強化すべきポイント

		外部環境
		脅威
内部環境	強み	<ul style="list-style-type: none"> ●国際競争力のある産業と連動した都心整備の促進 <ul style="list-style-type: none"> 食品・ライフサイエンス等の研究・開発資源を活かすような高次産業の集積を促進するビジネス環境の整備（日本の拠点、かつアジアの拠点でもあり得るような拠点形成） ●ビジネスと観光を融合したMICE産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ビジネスと観光の相乗効果を発揮するようMICE施策を展開（相互の連携） MICE施設の大規模化ではなく、魅力ある歴史・文化施設やイベント等の多様な魅力を組み合わせるMICE誘致を実現 ●自助・公助・共助による安全・安心なまちづくりの促進
	弱み	
	機会	
	脅威	
	強み	
	弱み	

※心機能強化の方向性：国際ビジネス機能強化、国際観光機能強化、MICE機能強化、交通インフラ、エリアマネジメント活動、高い環境・防災性能

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析 28

③克服すべきポイント

		外部環境
		機会
内部環境	強み	
	弱み	<ul style="list-style-type: none"> ●外国企業進出や投資を呼び込み国際競争力の素地を形成 <ul style="list-style-type: none"> 豊富な研究・開発資源と密に連携できるようなコンパクトな都市づくりを進め、外資系企業等を呼び込み国際化を推進 国際ビジネス展開に資するサポート機能の強化（外国事務、法手続き等） 国際化に向けた生活環境の整備（住宅、一時滞在施設、医療、学校、災害対応等） ●魅力と回避性の向上による滞在型都市への転換 <ul style="list-style-type: none"> 市内の多様な豊富な観光資源を繋ぐ回避性の向上により、滞在してもらう都市へ転換
	機会	
	脅威	
	強み	
	弱み	

※心機能強化の方向性：国際ビジネス機能強化、国際観光機能強化、MICE機能強化、交通インフラ、エリアマネジメント活動、高い環境・防災性能

3. 札幌駅・大通駅周辺地域のSWOT分析 29

④競争を回避するポイント

		外部環境
		脅威
内部環境	強み	
	弱み	<ul style="list-style-type: none"> ●長期的・持続的なまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 継続的、計画的な機能更新による魅力の維持 都市機能の更なる集約による、効率性の向上 <p>全ての項目に共通</p>
	機会	
	脅威	
	強み	
	弱み	

※心機能強化の方向性：国際ビジネス機能強化、国際観光機能強化、MICE機能強化、交通インフラ、エリアマネジメント活動、高い環境・防災性能